

天草の未来を担う 子どもたちからのメッセージ



天草工業高等学校 3年
河内 仁志さん

私は、有明町に生まれ暮らしています。有明町には、リップランドと四郎ヶ浜があり、夏には熊本市内や県外からも多くの観光客がいらっしやいます。しかし、冬場になると観

光客は激減してしまいます。そこで私は、冬でも観光客が訪れたいと思う天草にすることが活性化につながると思います。冬にしか採れない作物や美味しい海産物、例えば、デコボンに代わる新たな柑橘類の開発や牡蠣小屋の設置などを支援し、全面的に宣伝していくことが必要なのではないかと思うのです。

次に、宿泊施設の充実です。天草には温泉も数多くあるので、リーズナブルな施設を増や



天草高等学校 3年
石揚 翔さん

私は、天草で生まれ、17年間天草で育ちました。現在高校では勉強はもちろん、陸上競技部に所属し、砲丸投げでインターハイ出場を目指し、日々頑張っています。天草というところは綺麗な海に囲まれ、気候もよ

く、とても住みやすいところです。特に天草の刺身は私の好物です。私は天草に対して故郷としての愛情があるので、将来天草に帰ってきて生涯を過ごしたいと考えています。

そんな大好きな天草ですが、現在、天草市の数多くの中学生が地元から離れた熊本市内の高校や、県内外の部活動の強豪校に進学しています。また、天草市内の高校に進学しても、大部分は卒業後天草市外の大学や短大、専門学校に進学しています。就職する高校生も多くは天

草市外に出て行ってしまいます。それは天草市内で進学する大

学、就職できる職場が少ないからだと思います。市や市議会の皆さんには、天草の自然を生かしたレジャー、観光のPR活動や、大学、企業の誘致に積極的に取り組んでいただき、若者が外に出ていかなくても天草で就職、勉強、スポーツができる環境づくりを是非ともお願いしたいと思います。私も将来地元に貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

平成28年熊本地震によって犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災されました皆様へお見舞い申し上げます。
天草市議会議員一同



天草市議会広報広聴委員会

- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|------|-------|-------|-------|
| 益田 政昭 | 蓮池 良正 | 松江 雅輝 | 宮下幸一郎 | 濱洲 大心 | 委員長 | 柴田 誠 | 副委員長 | 平山 泰司 | 中尾 友二 | 濱洲 大心 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------|------|-------|-------|-------|

編集後記

平成28年度、新たなスタート。出だし早々4月14日から16日にかけて大きな揺れが襲った熊本地震。多数の死傷者が発生し、その後も続く余震に多くの人々が不安な日々を過ごされ、大きな傷跡を残しました。

東日本大震災の時は、あまりにも大きい被害状況に驚き自然の猛威を思い知らされました。そして今回、身近で震災が起き自らも地震を体験し、一晩中揺れが続く不安な夜を過ごしたことで、改めて地震の怖さを実感しました。

まだまだ先の見えない状況ではありますが、私達に出来る事を考え、行動を起こしていかなければなりません。